

平成29年度 M汽船 寄附講座(公開講義)

第9回 海事経済論

～世界経済を担う愛媛の海運産業～



愛媛は、国際物流を担う
造船業や海運業の集積地域です。
この「海運王国」愛媛で、国際貿易を支える
海運産業の実態と将来について理解を深めていただくことを目的に、
M汽船寄附講座「海事経済論」を開講します。奮ってご参加ください。

開講期間

平成29年9月27日(水) ▶ 平成30年1月17日(水)

※毎週水曜日 12:30～14:00(3時限目)

場 所

松山大学 樋又キャンパス 2階 H2A番教室

※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

受講料

無料

定 員

100名(先着順)

主催:松山大学経済学部

協力:(一社)日本船主協会

問い合わせ先

松山大学教務部教務課 Tel.089-926-7137

E-mail:mu-kyomu@matsuyama-u.jp ※詳細は裏面をご参照ください。

講義日程 及び 受講申込書

講義日程

会場▶松山大学 樋又キャンパス2階 H2A番教室

時間▶毎週水曜日3時限目12:30~14:00

回	講義日	講義テーマ	担当者
1	9/27(水)	造船業と国際海運業—産業連関分析の視点—	松山大学 経済学部教授 間宮 賢一
2	10/ 4(水)	外航海運の概要	一般社団法人日本船主協会 広報室長 佐藤 晃氏
3	10/11(水)	日本の国際海運業	日本郵船株式会社 調査グループ長 山田 喜之氏※
4	10/18(水)	愛媛の国際海運業の発達と現状	株式会社愛媛銀行 審査第二部長兼 船舶ファイナンス室室長 品部雄二郎氏
5	10/25(水)	タンカー：エネルギーの主力「石油」の国際物流(その1) —原油輸送を中心に	太陽石油株式会社 国際営業部長 船木 保宏氏
6	11/ 1(水)	タンカー：エネルギーの主力「石油」の国際物流(その2) —その多様性について	株式会社商船三井 油送船部 専任部長 佐々 明氏※
7	11/ 8(水)	LNG 船：「液化天然ガス」の国際物流	株式会社商船三井 エネルギー営業戦略室 アシスタントマネージャー 青木 大輔氏※
8	11/15(水)	自動車専用船事業の歴史と今日の概況	川崎汽船株式会社 執行役員 自動車船事業部門担当補佐 横山 信之氏※
9	11/22(水)	大型バルク・キャリア：「鉄鉱石・石炭・穀物」の貿易と国際物流	日本郵船株式会社 バルク・エネルギー輸送統括グループグループ長 中村 利氏※
10	11/29(水)	コンテナ船事業概論とこれからの展開	川崎汽船株式会社 IR・広報グループ長 床並喜代志氏※
11	12/ 6(水)	造船業：世界の中の日本・愛媛の造船業	株式会社新来島とつく 船舶営業本部 新造船営業第2部長 松本 真氏
12	12/13(水)	国際物流における総合商社	三井物産株式会社 船舶営業部長 白井 卓哉氏
13	12/20(水)	松山港の利用促進について	愛媛県経済労働部 産業雇用局 産業政策課 主幹 高岡 哲也氏
14	1/10(水)	海運業とリスクマネジメント	東京海上日動火災保険株式会社 西日本船舶営業部長 秋元 伸英氏
15	1/17(水)	世界経済のグローバル化とアジア及び日本	松山大学 経済学部教授 清野 良栄 松山大学 経営学部教授 上羽 博人

○※の担当者については(一社)日本船主協会のご協力を得ています。

○ 講義テーマ及び担当者の変更等がある場合は、講義の中でお知らせします。

○ 講義へ15分以上遅刻された場合は入室できません。

申し込み方法

1

Webでの申し込み▶

松山大学オフィシャルサイトへアクセス

<http://www.matsuyama-u.ac.jp>

「M汽船寄附講座 海事経済論 受講申込」からお申込みください。

2

Faxでの申し込み▶

本誌に必要事項を記入の上、右記の番号に送信

Fax.089-923-8920

平成29年 月 日

(フリガナ) 氏 名		性 別	男・女	年 齢	歳
住 所	〒 ー				
T E L		携帯電話			
E-mail	@				
勤務先等 (学校名)					

ご記入いただいた個人情報は、各種連絡・情報提供のために利用するほか、講座参加者のご意見を伺うために利用することがあります。